

伊方原子力発電所環境安全管理委員会 原子力安全専門部会現地調査 議事録

令和4年11月11日（金）11:20～15:10
四国電力株式会社 伊方発電所

1 開始のあいさつ

○井上防災安全統括部長

愛媛県防災安全統括部長の井上でございます。伊方発電所の現地調査を行うに当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

委員の皆様方には、大変お忙しい中、本現地調査に御出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、日頃から本県の原子力安全行政に対しまして、格別の御協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、本日現地で御確認いただきます「使用済樹脂貯蔵タンク増設」につきましては、本年の8月1日、四国電力から県に対しまして、安全協定に基づく事前協議の申入れがなされました。その後、8月10日にこの原子力安全専門部会におきまして御審議いただきまして、同部会の中で本日の現地調査のお話になりまして、原子力規制委員会の審査の進捗状況を踏まえ、引き続き審議するという事になったものでございます。

また、併せて御確認いただきます「伊方1、2号機の廃止措置作業」につきましては、1号機が平成29年、2号機が令和2年にそれぞれ県が廃止措置計画の事前協議を了解した後、現在、四国電力が管理区域外設備の解体撤去等作業を行っているところでございます。

現在、国におきましては、電力の安定供給、それから脱炭素促進などに向け、運転期間の延長でございますとか次世代革新炉の開発等について、議論が行われておりますが、原発立地県でございます愛媛県といたしましては、何よりも、今ある3号機の安全・確実な運転、それに加えて1号機、2号機の着実な廃炉作業の進展が、取り組むべき最優先課題となっております。

本日御確認いただくこれらの事項につきましては、県民の安全・安心を確保するという意味からも極めて重要でございます。委員の皆様方には、技術的・専門的観点から忌憚のない意見を頂戴し、御指導いただきますようお願いいたします。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

○望月部会長

原子力安全専門部会長の望月です。伊方発電所の現地調査を行うに当たって、一言御挨拶を申し上げます。

委員の皆様には、大変お忙しい中、また遠路、現地調査に御出席をいただきましてどうもありがとうございます。また、四国電力におかれましては、大変お忙しいところ、本日の現地調査に対応していただき、お礼を申し上げます。

さて、今年8月10日に当部会で審議いたしました「使用済樹脂貯蔵タンクの増設」について、審議の中で「原子力安全専門部会といたしましても技術的な議論をする上で、現地の確認が必要」

という意見が出まして、現地の設置場所の確認をしていただき、今後の当部会での審議の参考とさせていただきますと考えております。

また、1号機の廃炉作業開始から5年が経過しております。解体作業が順調に進んでいるとお聞きしておりますので、1号機、2号機の廃炉作業に係る現地の状況についても確認させていただけたらと思います。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

○山田原子力本部長

四国電力の原子力本部長の山田でございます。一言、御挨拶をさせていただきます。

原子力安全専門部会の委員の皆様方におかれましては、日頃より伊方発電所の運営に対しまして、御理解と御指導を賜り厚くお礼を申し上げます。また、本日は本当にお忙しい中、伊方発電所までお越しいただきまして、重ねてお礼を申し上げたいと思います。

さて、伊方発電所の状況ですが、3号機は安全・安定運転を継続しており、1、2号機につきましては廃炉作業を着実に実施しているところでございます。また、使用済燃料の乾式貯蔵施設の建屋設置工事も順調に進捗しております。引き続き、安全を最優先に、緊張感を持って運営をしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

本日は、3号機の使用済樹脂貯蔵タンクの設置予定場所及び1、2号機の廃止措置の状況などにつきまして、実際に現場を御確認いただきます。委員の皆様方から忌憚のない御意見等を賜りたいと考えておりますので、本日はよろしくお願いいたします。

2 現地調査

- (1) 3号機使用済樹脂貯蔵タンク増設予定場所の確認
- (2) 1、2号機の廃止措置状況の確認

3 講評

○望月部会長

部会長の望月です。委員の皆様方には、長時間大変お疲れさまでした。プレスの方、四電の皆様、事務局も含めて大変長時間お疲れ様でした。ありがとうございました。部会長として感想を述べさせていただきます。

本日は、使用済樹脂貯蔵タンクの設置予定場所及び1号機、2号機の廃炉状況について確認をさせていただきました。使用済樹脂貯蔵タンクにつきましては、設置予定場所のほか設置タンクの設備等も確認できました。具体的なイメージを持って理解できたと思います。また、廃炉作業につきましては、1号機のタービン建家内の設備等が撤去されているなど順調に着実に作業が進んでいることを確認できました。

本現地調査の結果については、事務局の方で取りまとめいただき、後日部会等で御報告をいただきたいと思います。

また、四国電力におかれましては、国において実施される使用済樹脂貯蔵タンクの増設に係る審査に適切に対応していただくとともに、その状況を部会において御説明いただきたいと思ます。

今後とも、運転中の3号機の安全確保はもちろんのこと、1号機、2号機の廃炉作業も着実に進めていただき、伊方発電所全体の安全確保を継続して取り組んでいただきたいと思ます。どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

○井上防災安全統括部長

愛媛県防災安全統括部長の井上でございます。本日は、望月部会長をはじめ、委員の皆様方には、遠路、大変お忙しい中を、また、長時間にわたりまして、熱心に御視察等を賜りまして、本当にありがとうございました。また、四国電力の皆様方には、大変お忙しい中を視察に御協力いただきましてありがとうございました。

冒頭の挨拶でも申し上げましたように、県といたしましては、県民の安全・安心の確保を第一とする姿勢を決して後退させてはならないと認識しております。

本日の案件につきましては、国の審査状況等も見極めまして、本部会で引き続き御審議をお願いしたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

本日は、ありがとうございました。